

2027 年度（第 6 期）コープあいち SDGs 助成制度申請書

申請日 2026 年 11 月 1 日

申請者名（代表者） □□□□□□

生活協同組合コープあいち

理事長 川端 宏一様

コープあいち SDGs 助成制度の応募要項記載事項に同意し、申請書・申請添付書類を添えコープあいち SDGs 助成制度に申請します。

1. 申請グループについて

グ ル ー プ 名	正式名称をご記入ください		
団体の拠点住所	愛知県 ※愛知県内を活動拠点とすること		
設 立 年 月	2021 年 12 月	主な活動エリア	市区町村を記入
ウ ェ ブ サ イ ト	なければ未記入。Instagram などの SNS サイトでも可		
代 表 者 ※書類は代表者へ送付させていただきます。	お名前	□□□□□□	※代表はコープあいち組合員であること
	住 所	〒 * * * * - * * * □□□□□□□□□□□□	
	電 話	連絡の取れる番号を記入してください	
グ ル ー プ の 設 立 趣 旨	(グループの設立目的や活動目的を 100～120 字程度にまとめて記入してください。) ※このまま広報に使う場合もあります		
グループの主な 活 動 内 容	(活動内容や活動実績を簡条書きで記入してください) ・ ※簡条書きで記入 ・ ・ ・		
活 動 の テ ー マ ※重点順に 2 つ選択 別紙【参考資料】 「コープあいち 2030 年ビジョン」 も併せてご確認 ください	1	①地産地消で地域の農林水産業と食を豊かにする ②食育・健康を推進する ③地域の居場所・交流の場となる拠点をつくる ④「買い物難民」をつくらない ⑤災害に備えた地域の防災力、被災者支援、つながりを強める ⑥社会生活に困難を抱える人々を支援する ⑦多様な人々を地域に受け入れ、共にくらす ⑧人々の権利・尊厳・社会参加を促進する ⑨世界が抱える問題についての理解を深め、子どもたちを支援する ⑩地域のエネルギー自給率を高めるための啓発 ⑪資源の循環再利用に取り組む ⑫戦争や被爆体験を聴き取り継承するなど平和を求める	
	⑨		
	2		
	③		

2. グループの構成員

・以下の条件を満たしていることを確認してください。

- ☐ グループの構成員が5名以上で、申請の時点でコープあいちの組合員になっていない方を1名以上含んでいること
- ☐ グループの構成員の3分の1以上が組合員であること

・グループ構成員 10 名、内コープあいち組合員 8 名

1 代 表	お 名 前：□□□□□□	組合員番号： (7桁) 1234567
	電話番号：(連絡がとれる番号) 000-0000-0000	生協登録の電話：000-0000-0000
	E-mail：*****@**	コープグループ登録：○
2 会 計	お 名 前：□□□※代表との兼任は不可	組合員番号： (7桁)
	電話番号：(連絡がとれる番号) 000-0000-0000	生協登録の電話：
	E-mail：*****@**	コープグループ登録：

	お名前	組合員番号 (7桁)	生協登録の電話番号	コープグループ登録
3	□□□□□□	*****1	052-703-6055	○
4	□□□□□□	*****2	052-703-6055	○
5	□□□□□□	*****3	052-703-6055	○
6	□□□□□□	*****4	052-703-6055	
7	□□□□□□	*****5	052-703-6055	○
8	□□□□□□	*****6	052-703-6055	
9	□□□□□□	*****7	052-703-6055	○
10	□□□□□□		052-703-6055	
11			052-703-6055	
12			052-703-6055	
13			052-703-6055	
14			052-703-6055	
15			052-703-6055	
16			052-703-6055	
17			052-703-6055	
18			052-703-6055	
19			052-703-6055	
20				

※コープあいち組合員の方は必ず組合番号を記入してください。

組合員番号は、組合員証、総合アプリのマイページ等で確認できます。

※20名以上の場合は、このページをコピーしてご記入ください

※コープグループに登録されている方は○印を記入してください。

3. 申請事業と活動計画

事業の名称	例) 子育て世帯まるごと応援事業 ※事業の中に複数の企画が含まれても構いません。 事業名がなく、単発の企画の場合は企画名でも可						
過去の本助成回数	☐ 0 回	☐ 1 回 (年度)	☒ 2 回 (2023 年度) (2024 年度)				
事業の内容	(申請する事業の概要を 100～120 字程度でまとめてください。) ※このまま広報に使う場合もあります						
活動計画 (1) 活動の目的	(地域課題と現状をふまえ、取り組みの対象者にどのように有益なものになるか、目指す到達点) ※誰を対象とした活動か、どのような課題を解決することを目的としているのか、申請する活動が助成金を受けるのに相応なことが伝わるように記入してください						
(2) 計画の実現性 ① 取り組み目標	(参加人数、開催回数、参加者の意識変化など目標と、数値目標を記入) <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>(目標)</th><th>(数値)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ※目的を達成するための具体的な事例と数値目標を記入します。 例) ・子ども食堂の実施回数 ・参加人数の増加 ・地域で孤立しないという意識の定着に向け、アンケートを実施 </td><td> ○○回 親子○組 (昨年比 2 割増) 満足度 8 割 </td></tr> </tbody> </table>			(目標)	(数値)	※目的を達成するための具体的な事例と数値目標を記入します。 例) ・子ども食堂の実施回数 ・参加人数の増加 ・地域で孤立しないという意識の定着に向け、アンケートを実施	○○回 親子○組 (昨年比 2 割増) 満足度 8 割
(目標)	(数値)						
※目的を達成するための具体的な事例と数値目標を記入します。 例) ・子ども食堂の実施回数 ・参加人数の増加 ・地域で孤立しないという意識の定着に向け、アンケートを実施	○○回 親子○組 (昨年比 2 割増) 満足度 8 割						

(2)計画の実現性 ②達成に向けて の活動計画	(いつ、どこで、何を行うか、また実施に向けての協力団体など、どのような体制で事業を行うか) ※スタッフの人数や配置など、事業を行う際の実施体制を具体的に記入 記入例) 7月：企画会議 8月：××× ○○イベント実施(××会館) ボランティアスタッフ募集：○○高校 5名程度 9月：○○と連携にむけて共同会議 10月：企画の広報(チラシ、SNS) スタッフミーティング 11月○日：○○企画 12月：まとめ 次年度にむけてふりかえり
(3)期待される 活動の効果	(活動を通じてどのような効果・成果を期待できるのか) ※活動の対象者や地域がどう変わることが期待できるのか、その結果どんな社会につながると考えるか
(4)活動の継続性 ・発展性	(助成を活用することでさらに改善し継続・発展をさせていくのか。事業を継続させるための考え) ※活動の中で想定される課題や問題に対しての発展性や、一過性でなくこの先も事業を継続させるための考えを記入

(5) コープあいちとの関係性	(活動を通じコープあいちとの関係や連携(つながり・ひろがり)を強化していくこと) 例) コープあいちと一緒に広報活動、イベントの参加、講師としての参加、組合員加入案内の配布など
	※活動の特色をいかしコープあいちとの連携の工夫をPRしてください ※【資料】(5) コープあいちとの関係性 記入の参考 二次元コードまたは下記 URL よりご覧いただけます。 https://coopaichi.tcoop.or.jp/topics_detail31/id=2656 

4. 活動の発展

※過去に本助成金を受けたことのあるグループのみ記入。0回のグループは記入不要
具体的に記入してください。未記入や不明確な場合、審査対象外となる場合があります。

前回までの活動で 目指したこと	※前回助成を受けた活動の目的や成果を記入してください
前回までの活動を 踏まえ、今回さらに 広がりを目指すこ と	※今回新たに挑戦したいことや活動の広がりについてご記入ください。継続しているだけではなく、助成の効果をどのように発展させていくか記入してください

5. 同一事業に関する他の助成金について

(1) 本申請の事業は、他の助成金の受給または予定がありますか？

☐ 受ける予定無し	☐ あり (採択済・申請中・申請予定含む) ⇒ (2) へ記入
----------------------------------	--

(2) ありの場合は記載してください。

助成機関名	申請金額
〇〇〇財団助成金など	●●●●●円
	円
	円

※ここまでを5ページにまとめるようご記入ください。(グループ構成員名簿の追加を除く)
活動内容について参考資料、写真等がある場合は、添付資料としてご提出いただけます。

6.収支計画

SDGs助成制度とその他収入に振り分けて記入

グループ名

みんなで子育て！グループ

【収入】助成申請額・その他収入予算

		金額		備考	
SDGs助成制度 助成金		157,000			
そ 他 収 入	他の助成金		0		
	参加費収入		30,000	@500*60人	収入合計＝支出合計になるように 作成してください
	自己資金等		6,000		
小計		157,000	36,000	収入合計	193,000 円

【支出】

費目	金額		対象となる経費
	SDGs助成制度 助成金	その他収入	
①諸謝金	45,000		外部講師、専門家への謝礼、農水作物栽培のため土地借用時の謝礼、カメラマン、託児者等専門家に対する謝金。 ※構成メンバーが講師を担った場合の謝金は対象外
②旅費・交通費	5,000		外部講師に対する必要な交通費、宿泊費など
③会場使用料	13,000		企画に必要な会場費（リハーサル、前日準備含む）、託児会場、会場付帯設備、会場利用に伴う冷暖房費など
④印刷費	8,000		ポスター・チラシ・パンフレットなど広報印刷物、参加者資料、教材冊子など情報伝達に使うもの、パネル印刷
⑤通信運搬費	5,000		郵送料、配送料、機材・資材等発送費
⑥広告宣伝費	50,000		事業の実施の告知などをSNS・新聞・雑誌などで広告する掲載料、広報を目的とする広告スペース使用料、有料配信サービス
⑦保険料			イベント当日の行事保険、外部スタッフのボランティア保険（助成事業実施期間のみ）
⑧事務消耗品費	15,000		事務用品、会議費（打合せ、企画会議等の会議会場費など） コピー用紙、文具、事業の安全確保のために必要な衛生用品など
⑨材料費		36,000	企画に必要な文具（紙、絵具、クレヨン、テープ、糸など）や木材、布等の資材で、体験・消費されるもの。※食材は食材費で計上
⑩食材費	8,000		企画材料としての食品 ※茶菓子や景品・土産としての食品は助成対象外
⑪備品費	8,000		事業に必要な備品（レンタル料含む）※日常的に使用できる汎用性の高いものは内容・目的で判断します。※目安として10万円（税込）を超える備品は認められません
⑫雑費			上記に含めることができない必要経費。振込手数料など
小計	157,000	36,000	支出合計 193,000 円

【特記事項】

--

支出計画の内訳（千円未満は切り捨てまたは切り上げて、端数処理のうえ記入してください）

費目	金額		支出内容の詳細 (数量・単価・回数など)
	SDGs助成制度 助成金	その他収入	
①諸謝金	30,000		〇〇講座 講師×××さん
	10,000		ワークショップ講師謝金
	5,000		〇〇教室 講師謝金
②旅費・交通費	5,000		〇〇講座 講師交通費
③会場使用料	8,000		●▽ホール 〇〇講座 会場費
	2,000		●▽ホール 〇〇講座 設備使用料(マイク、スピーカー)
	3,000		××会館調理室
④印刷費	5,000		チラシ印刷1000枚(〇〇印刷社)
	2,000		〇〇教室 資料印刷代
	1,000		□□企画 資料印刷代
⑤通信運搬費	5,000		企画案内郵送料(@85*60)
⑥広告宣伝費	50,000		SNS広告掲載料 @5500*9か月分
⑦保険料			
⑧事務消耗品費	3,000		〇〇教室 衛生用品(消毒スプレー、キッチンペーパー)
	2,000		受付用文具(マジック、マーカー類、付箋など)
	10,000		企画会議 会場費
⑨材料費		36,000	ワークショップ材料キット@600*60
⑩食材費	8,000		〇〇教室 試食食材費
⑪備品費	8,000		ワークショップ 設備レンタル料
⑫雑費			
計	157,000	36,000	